

横浜アールデコ建築巡り報告(2024年04月14日(日))

ビスターリで初め松本市近郊の「光城山」の桜の花見を計画していたが、中止になったので代りに『横浜アールデコ建築巡り』をご提案した。

当日根岸線関内駅に9時30分に集まることにしていたが、参加されたのは柳澤さんだけであった。28分に北口から出発し、「関内大通り」を西方向に向い、『羽衣町一』信号で右折して、直ぐ“遊歩道”の「伊勢佐木町通り」で、『エクセル伊勢佐木』の建物を見つけた。外装装飾に「アールデコ様式」を見て取ることができた。この建物は旧松坂屋百貨店で、現在は「日本競馬会」の場外馬券売り場として使用されている。今日は何処かで競馬をやっているのか“馬券売り場”の窓口には男性、女性が群がっていた。ロビーにいた係の人に訊いたら「当初は立派なシャンデリアが下がっていたが、暗いので取り換えてしまった」と。

「伊勢佐木町通り」を海の方に向かって進み、広い通りを横断すると「馬車道」になる。やがて10時、『神奈川県立歴史博物館』の建物が現れた。「エースの塔」を備え、外装に重厚さを感じることができる『ネオ・バロック様式』の建築で、国指定重要文化財になっている。今回のメインテーマからは外れるが見たいと考えていた建物だ。10段程の赤絨毯の階段を登って扉の中を覗いてみた、廊下の天井のステンドグラスの照明が立派だった。

そこから少し先に進み、「本町通り」へ右折した角に、「東京芸術大学院」の校舎があった。これは旧富士銀行の建物で、横浜歴史建築物に指定された石造りの重厚な建物だ。本町通りを進み『横浜市開港記念館』の前を通る。「日本大通り」へ左折して10時25分、『神奈川県庁舎』(国指定重要文化財)の正面にでる。今日は日曜なので庁舎には入れない。「日本大通り」の県庁舎の前の道路に埋め込まれた「三塔望見場所」の場所から「キング」、「クイン」、「ジャック」の三塔を眺める。

ここから「山下公園」を目指して10時36分に到着した。公園には親子連れとか、大勢の男女の中高生徒が来ている。公園では「横浜市花と緑の春祭り」が開かれていて、近隣の植木屋さん、農協さんなどが出展した色々の花の飾り物並べられていた。

公園の東端に『氷川丸』(国指定重要文化財)が係留されている。10時55分に乗船して、船内を順路に従って進む。「一等特別室」、「一等食堂」、「一等社交室」、「一等読書室」、階段などの装飾などは典型的な「アールデコ様式」を見て取ることができた。中をグルグル回って最後は最上階の先端部にある「操舵室」まで登った。窓から船首を眺めると、恐らく皆さんもご覧になったであろう、あの映画『タイタニック』での“デカプリオとケイトとの船首での光景”を思い出していた。そこから下って、船底の「機関室」、「三等客室」などを見学してから11時40分に下船した。

「山下公園」の噴水花壇を廻って公園を出て、11時50分『ホテルニューグランド』に行く。5階建ての本館が横浜市歴史的建造物に指定されていて、随所に立派な「アールデコ装飾」で飾られている。2階のロビーで小休止した後、元町中華街駅に向かった。

横浜駅の東口Aから運河を渡って、12時30分、金港町の「コンカード横浜ビル」にある「サイゼリア」に着いた。日曜なので待ち人が多かったが10分足らずで着席できた。食事と色々街歩きの計画などの話をした後、14時に店を出て、横浜駅から東横線内で解散した。

以上 陽田



『神奈川県立歴史博物館』



『神奈川県庁舎』



『氷川丸』



「一等食堂」



「一等特別室」



「操舵室」(神棚がある)



『ホテルニューグランド』本館



「正面階段」



「山下公園」の展示品